

選手村をオーガニックにしよう！キャンペーン

2020年の東京オリンピック・パラリンピック開催にあたり、私たち日本のオーガニック関係者は、選手村の食事はもちろん、アメニティ、建材に至るまで、あらゆる面でオーガニックが採用されることを希望します。

とくに食事メニューについては、選手の皆さんの競技成績に関わってくる非常に重要なファクターですので、ベストな食材と調理法が用意されるべきでしょう。

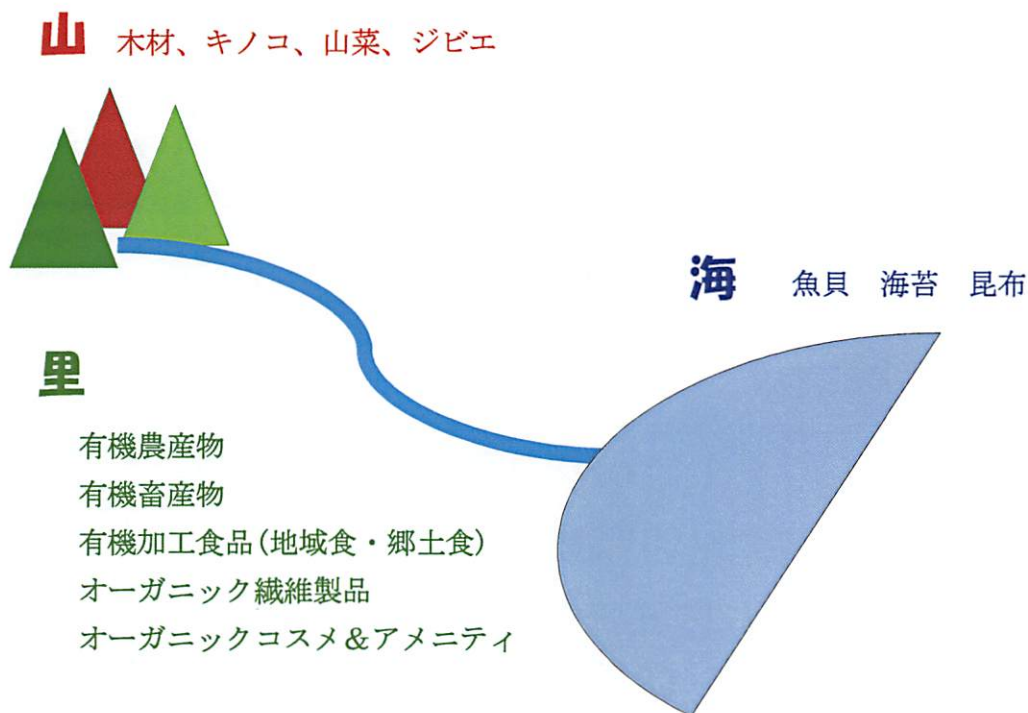
健やかなる心身はオーガニックから——このコンセプトに基づき、皆さんと力を合わせ、あらゆる限りのオーガニックをオリンピック・パラリンピックに参加する選手・関係者の皆さんにお届けしたいと思えます。

【選手村をオーガニックにしよう！キャンペーンの数値目標】

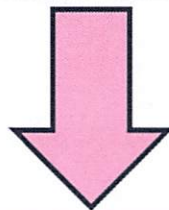
1. 選手村で使用されるオーガニック食材の割合は 100%を目指す。また、調理・加工においても自然的かつ伝統的な方法を採用する。
2. 選手村で使用されるオーガニック繊維の割合は「原料使用」を含め 100%を目指す。
3. 選手村で使用されるオーガニック&ナチュラル石鹸・コスメ類の割合は 75%を目指す。
4. 選手村で使用される木材の割合は、オーガニック基準に適合した森林由来 50%を目指す。
5. 上記 1~4 を達成するため、有機生産者・流通業者・料理人等を可能な限り多く育成する。

産地(山・里・海)から選手村へ

オーガニックを届けるイメージ図



山里海をオーガニックにし 地域の特色を活かした製品を選手村へ供給する



2020年
東京オリンピック パラリンピック選手村